

校長より ～家庭訪問のお礼～

里山の山桜が咲き誇り、新緑の鮮やかな「山笑う」春がやって参りました。

さて、今回、本校職員の家庭訪問につきまして、まずもって御礼申し上げたいと思います。

今回は、新型コロナウイルスの感染拡大の現状を踏まえ、出来るだけみなさんや子どもたちと「直接的な」接触をしないよう、基本的に「ポストイン」のみの家庭訪問でした。

しかし行ったことは単なる「ポストイン」であっても、私たち中塩田小学校の職員の心が届くポストインにしたいと思っていました。「〇〇さんは元気でやっているかな」そう思いながら、玄関やポストの前に立つ・・・そんな担任の気持ちは届いたでしょうか。

ありがたいことに今回の家庭訪問でも、多くのご家庭から、たくさんのお気持ちをいただきました。

いくつものご家庭で、回収用の段ボールを用意して下さり、お子さんや保護者の方からのメッセージが書かれた紙が貼ってありました。

ある1年生のお宅では、子どもさんから「〇〇せんせいありがとうございます」と書かれたメッセージが貼ってありました。まだしっかりと字を習っていない1年生ですから、おそらくふぞろいで、つたない文字であったでしょう。しかし、その文字は担任にとってどんな書家が書いた文字よりもずっと輝いていて心を打つものだったようです。

また別のご家庭では下記のようなメッセージがありました。

〇〇先生へ

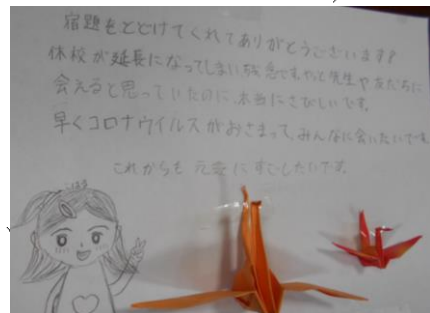
宿題をとどけてくれてありがとうございます！

休校が延長になってしまい、残念です。やっと先生や友だちに会えていたのに、本当にさびしいです。

早くコロナウイルスがおさまって、みんなに会いたいです。

これからも元気ですごしいです。

〇〇〇〇（名前）



この手紙には写真のように折り鶴が2羽、貼り付けられています。これは担任が前回の家庭訪問時、折り紙を2枚、そっと封筒の中に入れたものでした。

こんなメッセージもありました。

〇〇先生お元気ですか？わたしは元気です！！

プリントを届けてくれてありがとうございます。

わたしは都道府県のことをおぼえました。❤️

早く学校に行ってみんなと勉強したいです！ランニング中にタンポポを見つけました。近くにあるのは西洋タンポポばかりですがでも今日、日本タンポポを見つけました。

〇〇より

他にも、レストランのようなメッセージボードを用意して下さったお宅や、表札にデコレーションと共に感謝の言葉を書いて貼っていただいたお宅、お子さんの様子をお手紙にして貼り付けていただいたお宅など、私たちの訪問に対し、温かなお気持ちで迎え入れていただいていることが随所に感じられました。そして、私たちは今回も、お届けしたものより、もっともっと大きくて価値のあるものを、逆にいただいて帰ってきた……。そんな家庭訪問になったと思います。

コロナウィルスの感染が収まり、学校が再開され、多くの子どもたちの笑顔が戻ってくる日のために、今後もご家庭の皆様と学校が心を揃え、子どもを真ん中に歩んで参りたいと改めて強く思っております。

ありがとうございました。



中塩田小学校長 中村 弘文